

業績説明会資料

2024年3月期(2023年度)
第2四半期(累計)決算

2023年11月17日

 **日油** 株式会社

説明内容

1. 2024年3月期
第2四半期業績について
2. 2024年3月期
通期業績予想について

説明内容

1. 2024年3月期
第2四半期業績について

2. 2024年3月期
通期業績予想について

連結損益計算書

- ◆ 機能化学品セグメントは厳しい事業環境で需要減
- ◆ 医薬・医療・健康セグメントは堅調に推移

[単位:億円]

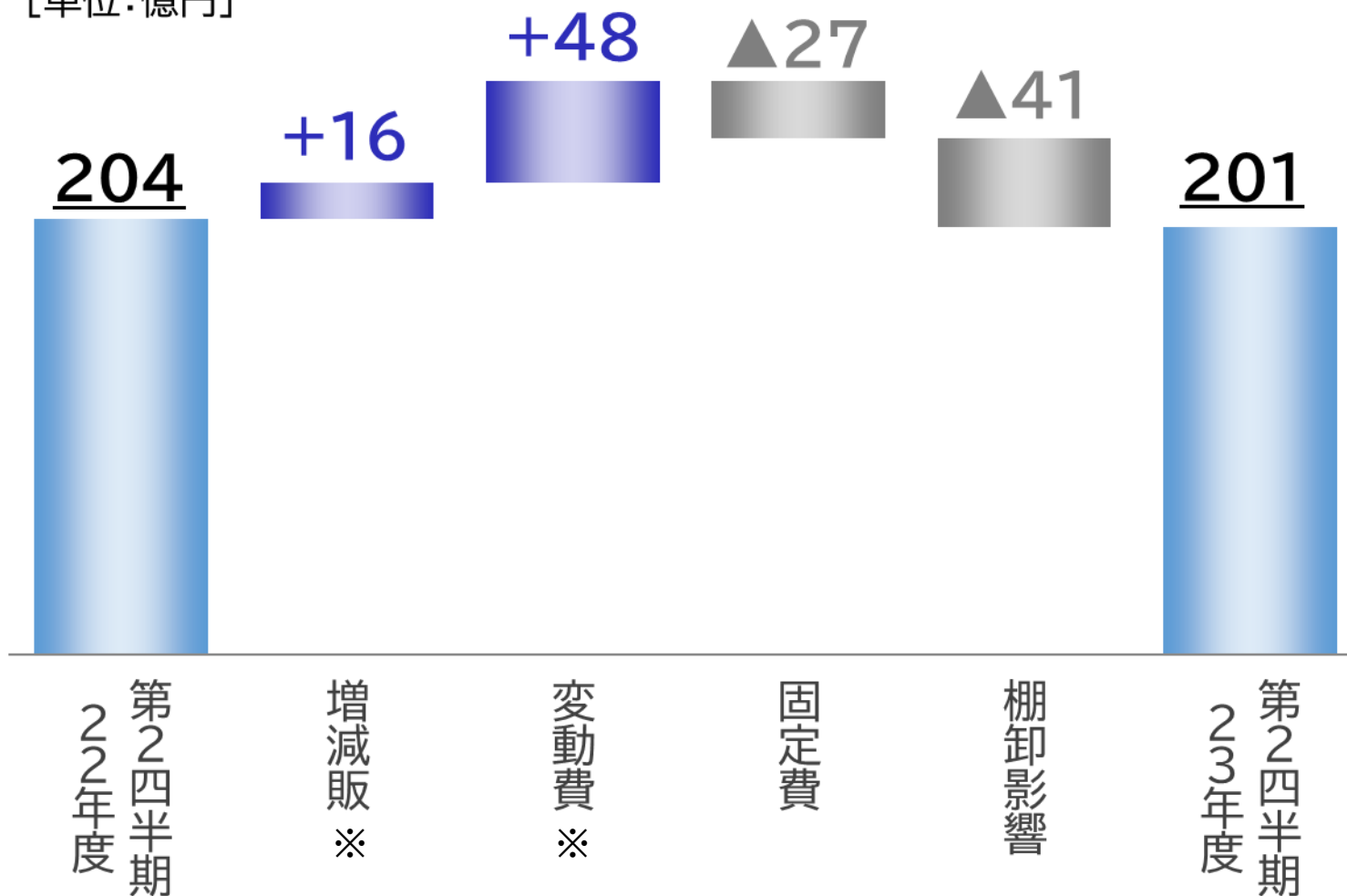
	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	増減率
売上高	1,038	1,018	▲20	▲1.9%
売上総利益	376	380	+5	+1.2%
(売上総利益率)	(36.2%)	(37.4%)		
販売費・管理費	171	180	+8	
営業利益	204	201	▲4	▲1.9%
(営業利益率)	(19.7%)	(19.7%)		
営業外損益	21	22	+1	
経常利益	226	223	▲3	▲1.4%
特別損益	26	12	▲14	
税金等調整前四半期純利益	251	234	▲17	▲6.7%
法人税・調整額他	77	71	▲6	
当期純利益※	174	163	▲11	▲6.4%

※当期純利益＝親会社株主に帰属する四半期純利益

連結営業利益の差異内訳

グループ全体の差異(2023年度実績対2022年度実績)

[単位:億円]



※増減販及び変動費には、計+ 9億円の為替影響を含む

機能化学品セグメント

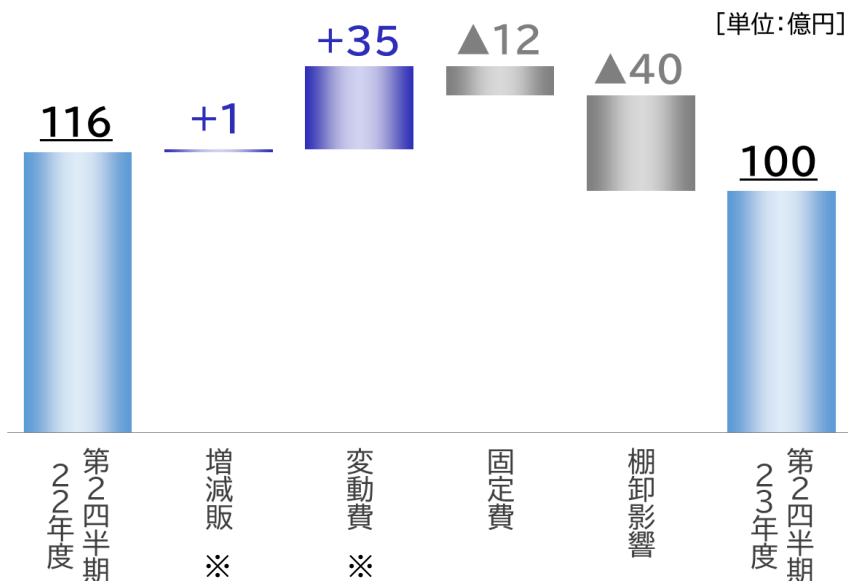
2023年度第2四半期の概況

[単位:億円]

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
売上高	672	637	▲35
営業利益	116	100	▲16
営業利益率	17.3%	15.7%	

(注)2023年度より、NOF EUROPE GmbHの管轄を機能化学品セグメントから、医薬・医療・健康セグメントへ変更。2022年度は管轄変更後の数値

営業利益差異内訳(上期)



- ◆ 減収減益
- ◆ 厳しい事業環境で需要減

売上高増減の主な要因(対前期)

- ・特殊防錆処理剤
⇒海外向け自動車関連の出荷堅調
- ・界面活性剤
⇒トイレタリー関連の出荷減少
化粧品関連は堅調
- ・脂肪酸誘導体
⇒アジアにおける環境エネルギー関連の出荷減少

※増減販及び変動費には、計▲1億円の為替影響を含む

医薬・医療・健康セグメント

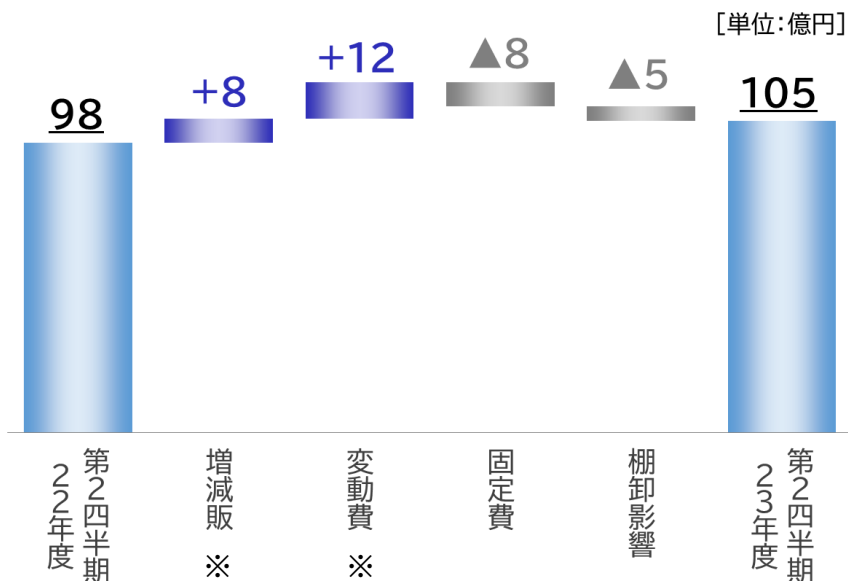
2023年度第2四半期の概況

[単位:億円]

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
売上高	264	264	+0
営業利益	98	105	+7
営業利益率	37.0%	39.8%	

(注)2023年度より、NOF EUROPE GmbHの管轄を機能化学品セグメントから、
医薬・医療・健康セグメントへ変更。2022年度は管轄変更後の数値

営業利益差異内訳(上期)



- ◆ 増収増益
- ◆ ライフサイエンス事業での為替影響

売上高増減の主な要因(対前期)

- ・DDS医薬用製剤原料
⇒欧米への出荷堅調
外貨建販売の為替影響
- ・食用加工油脂・食品機能材
⇒需要が落ち着いたものの、
原燃料価格高騰を受け販売価格改定
- ・生体適合性素材
⇒MPC関連製品の出荷減少

※増減販及び変動費には、計+ 10億円の為替影響を含む

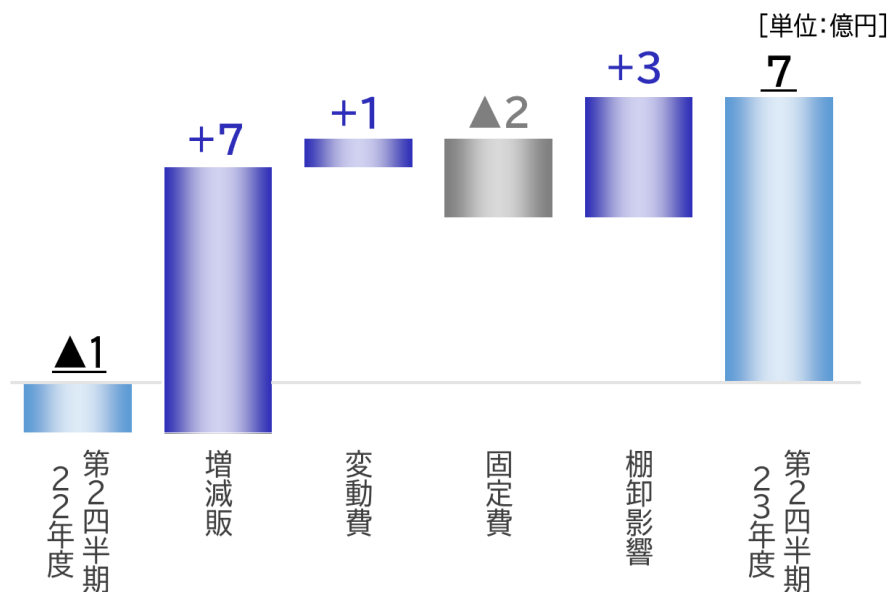
化薬セグメント

2023年度第2四半期の概況

[単位:億円]

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額
売上高	100	114	+15
営業利益	▲1	7	+9
営業利益率	▲1.3%	6.5%	

営業利益差異内訳(上期)



- ◆ 増収増益
- ◆ 武豊工場の配管破裂事故の影響は軽微

売上高増減の主な要因(対前期)

- ・防衛関連製品
⇒売上高は増加
- ・宇宙関連製品
⇒ロケット向け製品の出荷が増え、
売上高は増加
- ・産業用爆薬類
⇒売上高は増加
- ・機能製品
⇒売上高は減少

2023年度第2四半期 前年同期比の業績動向(主要製品)

セグメント	主要製品	売上動向	営業利益動向	主な営業利益増減要因
機能化学品	界面活性剤			トイレタリー関連の出荷が減少し減益
	脂肪酸誘導体			アジアにおける環境エネルギー関連の出荷が減少し減益
	特殊防錆処理剤			海外向け自動車関連の出荷が堅調に推移するも原燃料影響で前年同期並み
医薬・医療・健康	DDS医薬用製剤原料			欧米への出荷が堅調に推移したことに加え、為替影響もあり増益
	食用加工油脂・食品機能材			原燃料価格高騰を受け販売価格を改定し増益
化薬	防衛関連製品			売上高が増加し増益
	宇宙関連製品			ロケット向け製品の出荷が増え増益

連結貸借対照表

[単位:億円]

	2023年 3月末	2023年 9月末	増減額		2023年 3月末	2023年 9月末	増減額
現預金	925	941	+16	仕入債務	197	215	+18
売上債権	490	481	▲9	有利子負債	48	49	+0
棚卸資産	497	529	+32	繰延税金負債	98	112	+14
その他流動資産	25	32	+6	その他	350	329	▲21
有形・無形 固定資産	650	718	+68	(負債)(694)	(705)	(+11)
投資有価証券	447	482	+35	株主資本	2,146	2,237	+92
その他	60	59	▲1	その他の包括利益 累計額	246	291	+45
				非支配株主持分	8	9	+0
				(純資産)(2,400)	(2,537)	(+137)
資産	3,094	3,242	+148	負債・純資産	3,094	3,242	+148

連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:億円]

	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	112	145
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	1	▲71
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲77	▲73
長期・短期借入金を増減	▲13	▲1
自己株式取得	▲25	▲25
配当金の支払	▲38	▲47
その他	▲1	▲0
4. その他	15	10
1~4の計	50	11
5. 期末残高	865	902
フリー・キャッシュ・フロー	113	74

指標推移

		2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	前年同期比 増減
売上高営業利益率	[%]	19.7	19.7	+ 0.0
売上高経常利益率	[%]	21.8	21.9	+ 0.1
D/E レシオ	[倍]	0.02	0.02	+ 0.0
1株当たり四半期純利益	[円]	213.4	202.9	▲ 10.5
1株当たり純資産	[円]	2,830.8	2,975.3	+ 144.5
9月末当社株価	[円]	5,220	5,976	
	cf. 日経平均株価	25,937	31,858	
株価純資産倍率(PBR)	[倍]	1.84	2.01	+ 0.17

説明内容

1. 2024年3月期
第2四半期業績について
2. 2024年3月期
通期業績予想について

2023年度想定事業環境

事業環境:原燃料価格高止まり、世界的なインフレ継続、金融情勢の混乱
国内の景気は緩やかに回復しているものの、中国経済停滞の長期化
円安の継続

		2022年度 実績	2023年度 前回想定 (5/11)	2023年度 今回想定 (11/1)
パーム油価格 (FOBマレーシア)	US \$ /MT	1,150	950	950
国産ナフサ価格	円/KL	76,500	69,000	69,000
為替レート	円/US \$	135	130	145
	円/EUR	141	140	155

2023年度業績予想の概要

◆ 業績予想は5月公表値より営業利益・経常利益・当期純利益を上方修正

[単位:億円]

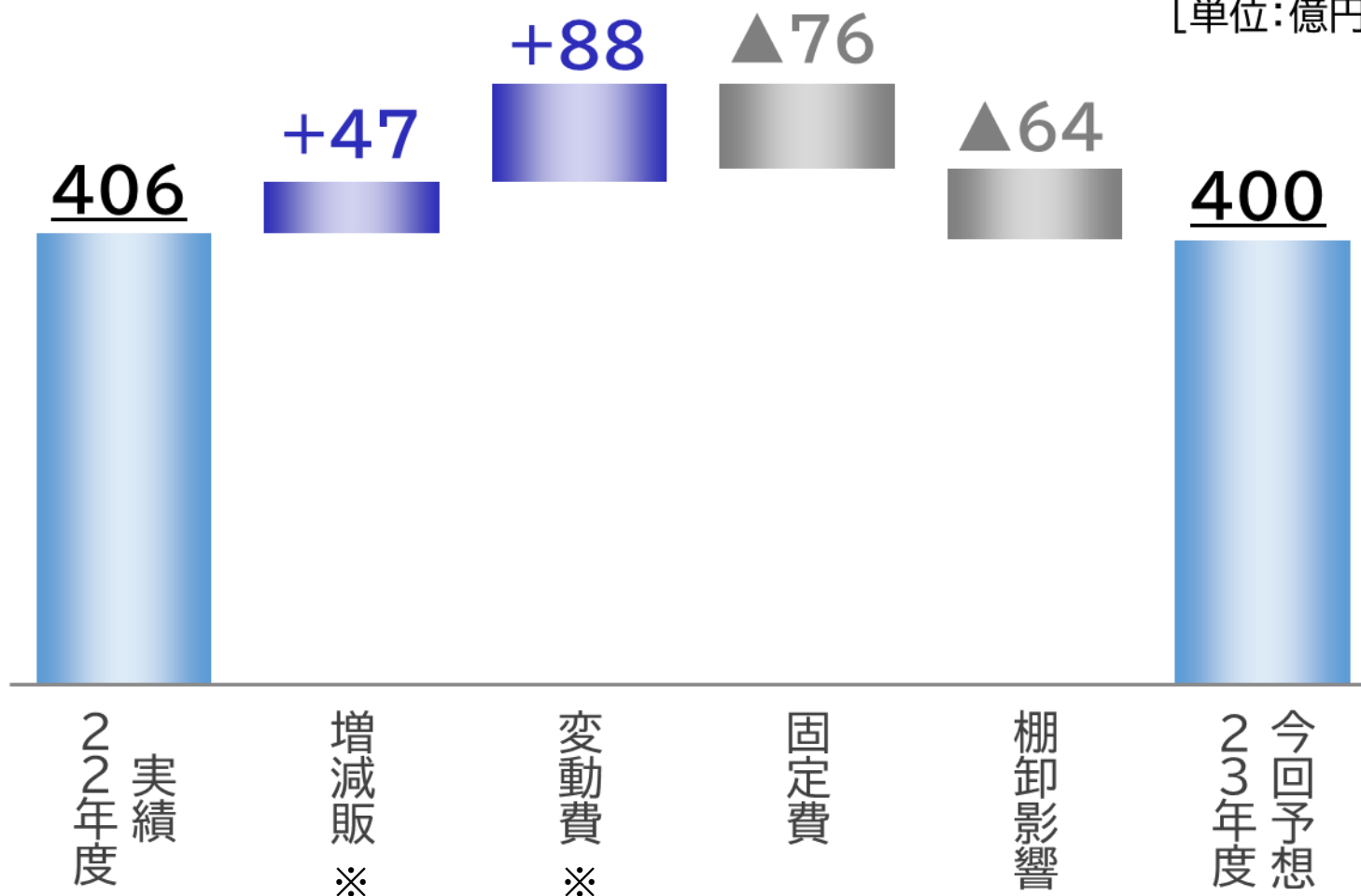
	2022年度 実績	2023年度 前回予想 (5/11)	2023年度 今回修正予想 (11/1)	前回予想からの 増減額	前回予想からの 増減率
売上高	2,177	2,300	2,200	▲100	▲4.3%
営業利益	406	370	400	+30	+8.1%
(営業利益率)	(18.7%)	(16.1%)	(18.2%)		
経常利益	432	380	425	+45	+11.8%
当期純利益※	340	284	325	+41	+14.4%
1株当たり 当期純利益	417.0円	351.5円	404.0円	+52.5円	

※当期純利益＝親会社株主に帰属する当期純利益

連結営業利益の差異内訳

グループ全体の差異(2023年度予想【11/1】対2022年度)

[単位:億円]



※増減販及び変動費には、計+ 17億円の為替影響を含む

機能化学品セグメント

2023年度予想

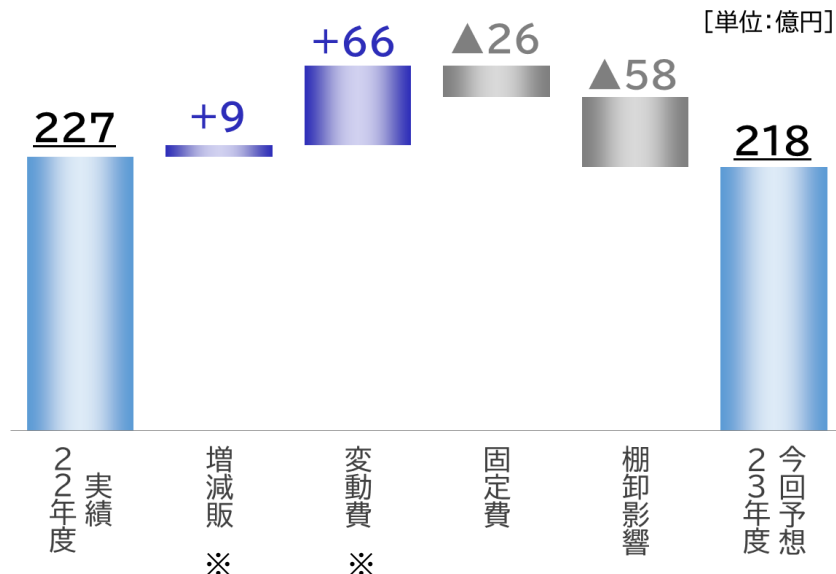
[単位:億円]

	2022年度 実績	2023年度 今回修正予想	増減額
売上高	1,360	1,325	▲35
営業利益	227	218	▲9
営業利益率	16.7%	16.5%	

(注)2023年度より、NOF EUROPE GmbHの管轄を機能化学品セグメントから、医薬・医療・健康セグメントへ変更。2022年度は管轄変更後の数値

営業利益差異内訳(通期)

[単位:億円]



- ◆ 減収減益
- ◆ 上期に引き続き厳しい事業環境

売上高動向

- 特殊防錆処理剤
⇒ 海外向け自動車関連の需要堅調
- 界面活性剤
⇒ トイレットリー関連の需要低調
化粧品関連は堅調
- 脂肪酸誘導体
⇒ アジアにおける環境エネルギー関連の
需要低調

※増減販及び変動費には、計▲1億円の為替影響を含む

医薬・医療・健康セグメント

2023年度予想

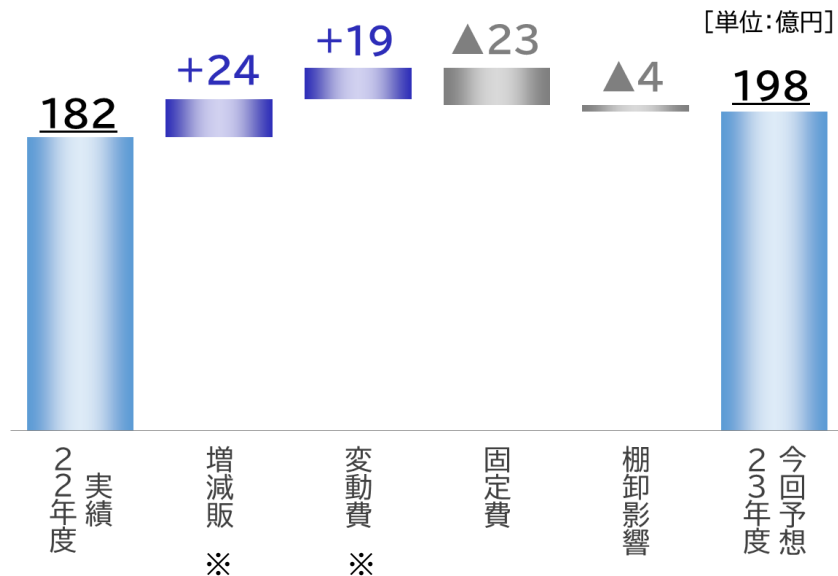
[単位:億円]

	2022年度 実績	2023年度 今回修正予想	増減額
売上高	514	529	+15
営業利益	182	198	+16
営業利益率	35.5%	37.4%	

(注)2023年度より、NOF EUROPE GmbHの管轄を機能化学品セグメントから、
医薬・医療・健康セグメントへ変更。2022年度は管轄変更後の数値

営業利益差異内訳(通期)

[単位:億円]



- ◆ 増収増益
- ◆ 下期も堅調に推移

売上高動向

- **DDS医薬用製剤原料**
⇒ 欧米への需要堅調
外貨建販売の為替影響
- **食用加工油脂・食品機能材**
⇒ 需要堅調
- **生体適合性素材**
⇒ MPC関連製品の需要低調

※増減販及び変動費には、計+ 18億円の為替影響を含む

化薬セグメント

2023年度予想

[単位:億円]

	2022年度 実績	2023年度 今回修正予想	増減額
売上高	299	342	+43
営業利益	18	19	+1
営業利益率	5.9%	5.6%	

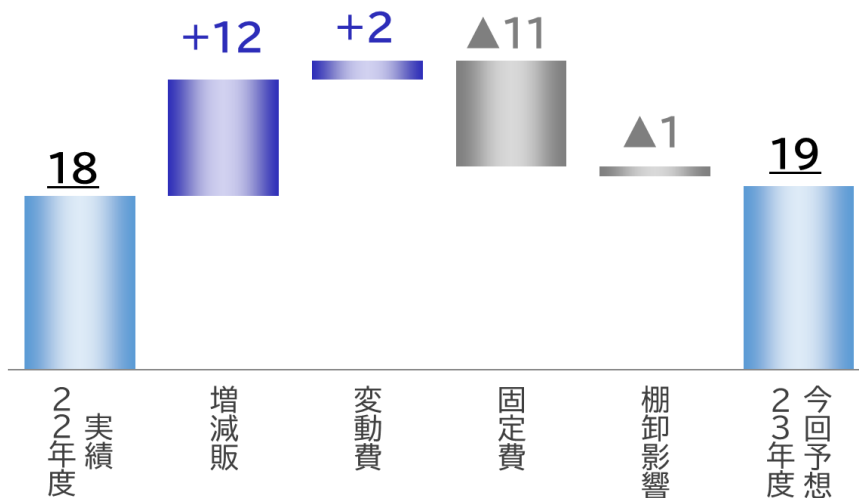
- ◆ 増収増益
- ◆ 武豊工場の配管破裂事故の影響は軽微

売上高動向

- ・防衛関連製品
⇒売上高は増加
- ・宇宙関連製品
⇒売上高は前年並み

営業利益差異内訳(通期)

[単位:億円]



連結営業利益の差異内訳

セグメント差異(2023年度予想【11/1】対2023年度前回予想【5/11】)

[単位:億円]

	2023年度 前回予想	差異内訳					計	2023年度 今回予想
		増減販	変動費	固定費	棚卸 影響			
機能化学品	228	▲41 ^{※1}	+37 ^{※1}	+1	▲6	▲10	218	
医薬・医療・健康	164	+17 ^{※2}	+12 ^{※2}	+5	+0	+34	198	
化薬	15	+5	+1	+1	▲2	+4	19	
その他・調整	▲37	▲1	—	+3	—	+2	▲35	
合計	370	▲21 ^{※3}	+50 ^{※3}	+9	▲8	+30	400	

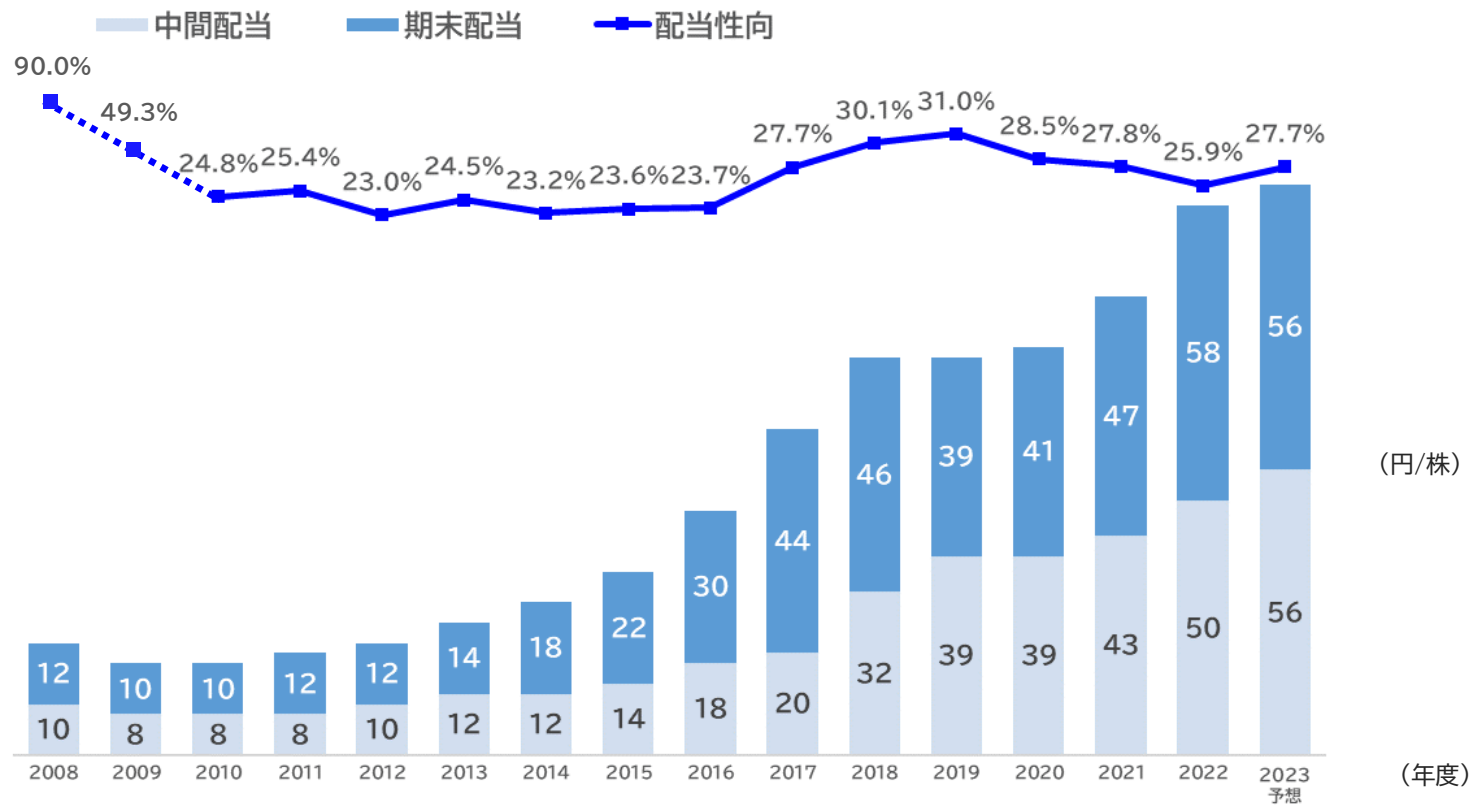
※1 機能化学品セグメントの増減販及び変動費には、計+1億円の為替影響を含む

※2 医薬・医療・健康セグメントの増減販及び変動費には、計+19億円の為替影響を含む

※3 合計の増減販及び変動費には、計+20億円の為替影響を含む

2023年度株主還元

- ◆2023年度の年間配当は、4円増配の112円とする
- ◆2009年度以降、着実に累進配当を継続
- ◆自己株式は、30億円取得(2023年11月2日～2024年1月31日)
- ◆総還元性向50%程度を目標



(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 上記グラフは2017年度中間配当以前の配当金について、普通株式2株につき1株の割合で株式併合した場合の額を記載しております。

- ・本資料はあくまで弊社をより深く理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて弊社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。
- ・本資料の金額表示は、億円未満を四捨五入しております。

お問い合わせ先： 日油株式会社
コーポレート・コミュニケーション部 IR室 岡田 賢典

住 所： 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号

電 話： 03-5424-6651

F A X： 03-6634-6471

E - m a i l： iroffice@nof.co.jp

ホームページ： <http://www.nof.co.jp>